

# えびな市議会だより

平成20年2月1日（年4回発行）  
編集発行 海老名市議会広報委員会  
でんわ 046(235)4931(直)  
FAX 046(234)4646(直)  
URL <http://www.city.ebina.kanagawa.jp>



過去から未来へと続く“みち” 撮影場所：大谷峰橋

古くからサービスエリアの存在など、身近な東名高速道路。さがみ縦貫道路とのジャンクションも建設が進み、その先はまさに未来へと続いています。

○2月26日と3月26日は午前9時30分に、その他は午前9時に開会の予定です。

○会議の日程・時間などは変更になることもあります。また、市のホームページ上でもお知らせしています。

○託児サービス、手話通訳をご希望の方は、傍聴される日の1週間前までにご連絡ください。

○本会議のインターネット中継は、市ホームページから「市議会」→「インターネット議会中継」をクリックしてご覧ください。また当日は市民課前のテレビでも放送されます。

議案となつた海老名市第  
四次総合計画基本構想は、  
平成20～29年度までの10  
年間におけるまちづくりの  
基本理念と基本目標を定め  
るものであります。本市議会では  
この議案を慎重に審査すべ  
く、新たに「総合計画特別  
委員会」を設置し、6つの

はフィールド（可能性・  
場）と呼称され、①健康で  
自立するためのフィールド  
(誰もが健やかに自立し  
た暮らしを実現するための  
目標) ②心づくりのフィー  
ルド(多くの人がふれあい  
豊かな心を育むための目  
標) ③次世代を担う子ども

そのための環境づくりの目標) ④快適な生活のフィールド(いつまでも住み続られる快適な暮らしを実現するための目標) ⑤活力ある産業のフィールド(産業のさらなる振興や、まちの元気づくりのための目標) ⑥新たな行財政運営の

行財政運営のための目標)となつており、それぞれのフィールドごとに予定されている実施事業を参考にして審査を行いました。個々の実施事業について賛成できないとする意見もいくつか見られましたが、今後、海老名市が目指すべき自立

## 12月定例会

# 第四次総合計画基本構想案を可決

平成19年第4回定例会が12月3日から20日までの会期で開催されました。今定例会の冒頭に行われた、内野市長の所信表明の中で、市の目指すべき将来像が掲げられ、その所信を具現化するものとして、新たな基本理念「第四次総合計画基本構想案」が上程され可決しました。このほか、各種条例案、19年度補正予算案、工事請負契約の変更案を可決し閉会しました。なお、議案およびその審議結果は、下表「平成19年第4回定例会（平成19年12月3日～20日）の会議結果」のとおりです。

2月	26(火)	本会議（議案審議）
	29(金)	本会議（議案審議）
3月	6(木)	総務常任委員会
	7(金)	文教社会常任委員会
	10(月)	経済建設常任委員会
	12(水)	本会議（一般質問）
	13(木)	本会議（一般質問）
	17(月)	総務常任委員会（予算審査）
	18(火)	文教社会常任委員会（予算審査）
	19(水)	経済建設常任委員会（予算審査）

都市へ持続発展可能な計画となつてゐることや、1万人参加による民意を反映した策定手法であつたこと等を評価し、賛成多数で可決しました。

平成19年第4回定例会（平成19年12月3日～20日）の会議結果

新(新政海クラブ)、市(市政クラブ)、共(共産党)、公(公明党)、  
無(無会派) ○=賛成 ●=反対 △=退席